

No. 165
2014. 11

ねば

広報

私たちの村

人口と世帯 26年10月31日現在

総人口	1,017人
男	503人
女	514人
世帯数	416世帯

村の木 す ぎ

村の花 岩つつじ

発行 根羽村役場
〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村1762
TEL 0265-49-2111 FAX 0265-49-2277

ホームページアドレス <http://www.nebamura.jp>
メールアドレス info@nebamura.jp
印刷 龍共印刷株式会社



10月11日(土)に初めて村民運動
会と小学校運動会が合同で行われ
ました。

12日(日)には、第28回やまあい
フェスティバルが行われました。

※詳細は4ページ

11月号の主な内容

議会だより 2 ページ
やまあいフェスティバル他 4 ページ
宝くじ助成金整備他 5 ページ
フォトコンテスト、戸籍だより 6 ページ

議会だより

九月定例会

一般会計補正予算等

一三議案について審議

九月十一日・十八日・二十二の三日間にわた

り九月定例会が開催されました。

内容については次のとおりです。

一般質問

◆片桐俊夫議員

質問 村内各地区の公民館の維持に伴う補助制度について村長の考えを伺いたい。

回答 公民館は地域の要として重要な施設であると考えています。地域の中で早い時期から維持修繕を検討していただき、その施設を長く使い続けていただくのが大切な事と考えています。今後、さまざまな維持修繕のケースが考えられるので、その都度村へ相談していただき、支援策について検討していきたいと考えています。

◆石原明治議員

質問 二月の豪雪による倒木被害の詳細な調査が現在も進められています。計画から作業へと移行する中で危険な作

業も伴い、しかも状況が千差万別で見積もりが立てにくい事業だと思いますが、この難

回答 被害森林の復旧について、作業方針を小区分（被害率十％から二十％）中区分（被害率三十％から五十％）大区分（被害率五十％以上）のそれぞれ三段階に区分し、区分毎の概算費用を算出し、併せて村がどの程度負担できるのか判断し、森林被害者の復旧に対する意向調査及び確認を行いそれぞれの復旧事業を計画的に取り組んでいきたいと考えています。

災害に強い林業について、人工林は常に手入れし、木を大きく育てていく山であるの

で間伐などの作業を繰り返し実施しながら山づくりをする必要があると思います。大雨によって表面が崩れる表層崩壊、或いは地中の中から崩れる深層崩壊など山が崩れる災害が全国各地で発生しています。今後山の手入れを行い環境保全することが林地の保全に繋がり、私達の生活保護をする事にも繋がりますので引き続き山づくりを進めていきたいと考えています。

◆石原賢蔵議員

質問 今年度末をもつてしゃくなげが赤坂へ移転します。今後の使用方法についてどのように考えているか村長に伺いたい。

回答 しゃくなげは平成七年に建築された建物で、鉄筋コンクリート造り、建築延べ面積が千九百七十平方メートル、耐震基準は満たしている建物になっており、今後の有効活用が大きな課題であります。六月の定例議会でも、役場庁舎の耐震状況や、しゃくなげへの役場移転について質問がありました。役場庁舎は、昭和四十四年に建築され、鉄筋鉄骨造り、延べ床面積は千四百二十七平方メートルであります。耐震診断の結果は、現状のままでは耐震基準を満た

してなく、補強が必要な診断結果でありました。役場庁舎は、災害時には特に重要な防災機能を備えていなくてはならない建物であり、このまま現庁舎を使用するには今後大規模な補強工事が必要になります。また、国道に面しており、役場の出入りについても村民のみなさんや来客の方から危険であるとの意見も聞きしています。今後、早い時期に役場庁舎の耐震化を実施し、使用するのか、しゃくなげ等の他の場所へ移転するのか併せて検討していく重要な課題であると考えています。この件については、村民の皆さんの意見をお聞きし、慎重に対応していきたい。

予算

◆平成二十六年度根羽村一般会計補正予算（第三号）

減債基金への積立金等六千六百七十四万五千円を追加し、総額十九億四千二百萬五千円余となりました。

◆平成二十五年根羽村国民健康保険特別会計補正予算（第一号）

医療費等の精算に伴う還付金を七十二万五千円追加し総

決算

額一億二万五千円余となりました。

◆平成二十五年根羽村一般会計歳入歳出決算の認定

◆平成二十五年根羽村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

◆平成二十五年根羽村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定

◆平成二十五年根羽村下水道特別会計歳入歳出決算の認定

◆平成二十五年根羽村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定

◆平成二十五年根羽村村営バス特別会計歳入歳出決算の認定

◆平成二十五年根羽村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

一般会計並びに六特別会計の決算審査が行われ、全七会計について原案どおり認定されました。

報告事項

◆平成二十五年根羽村財政健全化判断比率

条例

◆根羽村福祉医療費支給条例

の一部を改正する条例
国の法律等の改正に伴い条
例の改正が行われました。

人事

◆教育委員会の委員の任命

教育委員会委員の任期満了
に伴い、片桐光代さんの再任
について同意されました。

その他

◆損害賠償額の専決処分承認

一件の損害賠償額の承認が
されました。

請願・陳情

◆農業改革における慎重な議

論と自己改革を基本とした
支援を求める意見書の提出
に関する請願書

—継続審議—

大杉公園吊り橋名称 「根羽峡大橋」に決定

平成二十一年度から地元の
代表者を含めた大杉周辺魅力
づくり委員会での検討を基に、
昨年八月より大杉公園の着工
の運びとなり、今年九月には
初入地区から大杉のある平地
区に架かる吊り橋が姿を現し
ました。

完成をまじかに控え、吊り
橋の名称を、村民の皆さんに
募集を行ったところ、十七名
の方々から四十件の名称提案
がありました。

多くのご応募ありがとうございます
しました。

十一月二十一日に地元区長
さんをはじめ、各種団体の代
表者や小・中学生からそれぞ
れ二名の、合計二十人の皆さ
んに選考委員をお願いし、ご



決定いただきました。
委員の皆さんからは、「覚え
やすいシンブルな名前がよい。」
「地名の入ったものがよい。」
「観光名所として、ふさわしい
名称にしたら」など、活発に
意見が出されました。

その結果、【根羽峡大橋】に
決定しました。
現在、来年春の完成を目指
して、駐車場の舗装、トイレ、
遊歩道の整備が進められてい
ます。

飯田警察署での運転免許学科試験が月二回になりました

飯田警察署で実施される運
転免許の学科試験は、月一回行
われていましたが、利便性向
上のため今年十月より、月二回
実施することとなりました。

○試験の実施日
毎月第一・第三木曜日

○試験会場
飯田警察署

○受付時間

午前九時～午前九時半

○お問い合わせ先

長野県警察本部
中南信運転免許課 試験係

☎〇二六三一五三一六六一一

(内線 五五五)

平成26年度 冬季自衛官等募集案内

1. 陸上自衛隊高等工科学学校〈高校の教育を受けながら、
陸上自衛官としての素養を高めたい方に〉

(1) 推薦試験

資 格	中卒(見込含) 15歳以上17歳未満の男子
受付期間	平成26年11月1日(土)～12月5日(金)
推薦試験	平成27年1月10日(土)～12日(月)の内1日

(2) 一般試験

資 格	中卒(見込含) 15歳以上17歳未満の男子
受付期間	平成26年11月1日(土)～平成27年1月9日(金)
一次試験	平成27年1月24日(土)
二次試験	平成27年2月5日(木)～8日(日)の内1日

2. 防衛大学校

〈大学の教育を受け、幹部自衛官として
様々な部隊で活躍したい方に〉

一般試験(後期)

- ・資 格：高卒(見込含)
21歳未満の者
- ・受付期間：平成27年1月21日(水)～
1月30日(金)
- ・一次試験：平成27年2月28日(土)
- ・二次試験：平成27年3月13日(金)

詳しくは、自衛隊長野地方協力本部
飯田出張所までお問い合わせください。
(電話：0265-22-2613)

第28回

根羽やまあいフェスティバル

十月十一・十二日に盛大に開催される

今年で二十八回目を迎えた根羽やまあいフェスティバルが十月十一日・十二日の二日間盛大に開催されました。台風が接近し、天候が心配されましたが、両日共予定通りに実施されました。今年から小学校との合同開催となった十一日の運動会では、午前中に小学校の競技を中心に行い、多くの皆さんの前で、小学生が一生懸命競技を行い、観客の皆さんも大きな声援を送って頂き、初めての合同運動会は大成に終わりました。その他、洞別対抗綱引き、地区対抗リレーなどが行われ、小学校入学前の子供さんから老人クラブの皆さんまで、様々な種目で選手の方々はもちろん、観客の皆さんも大きな声援を送るなど、楽しい一日を過ごしました。

十二日の特設ステージではアクロバットショーや仮面ライダージョーをはじめ、根羽中学校吹奏楽部・根羽小学校ふるさと太鼓の演奏会、文化協会による芸能発表等が行われ、今年初めて、豊田市役所音楽部の皆さんによる演奏会も開催されました。

グラウンドでは、各団体の展示販売をはじめ、体育協会によるチャレンジコーナー、ペタンク体験コーナー、ふれあい移動動物園が、ポニーの乗馬とあわせ、盛況に開催されました。

また、トレーニングセンター前では、足湯の体験、からすみ作り体験等も行われ、会場には、にぎやかな歓声が響きました。



◀毎年恒例の
借り人競争

子ども達に負けじと頑張る▶
おじいちゃん、おばあちゃん



◀お父さん、お母さんと
一緒におやつをゲット

豊田市役所音楽部▶
の皆さんの迫力満
点の演奏



◀中学校吹奏楽部
サクソ四重奏



軽音クラブに▶
よる演奏



平成二十六年度 根羽村功労者表彰

村では毎年、行政・経済・文化・その他各方面で顕著な功績や他の模範となる善行による優れた皆さんや団体を表彰しています。この表彰は、表彰審査委員会の答申を受けて行うもので、十月十一日のやまあいフェスティバルの運動会の会場で表彰されました。表彰者は次のとおりです。

功労者

浅井 俊男 様
石原 正三 様
田中 幸江 様

感謝状

文川 節子 様 名古屋市
文川 貴海 様 名古屋市
岩崎 愈 様 飯田市
横旗区 様
三ツ口全子 様
飯田東ロータリークラブ 様



▲功労者表彰等を受賞された方々

根羽村は住宅の耐震診断・改修を 支援します

☆精密耐震診断は無料です。

診断にかかる時間は1時間〜2時間ほど。

☆精密耐震診断につきましては、今年度が最終年度になる予定です。

是非ご検討下さい。

◎申し込み・問い合わせ先

耐震診断及び耐震改修(補強)工事補助事業
の問い合わせは、
役場 振興課 住宅係(電話49-2111)

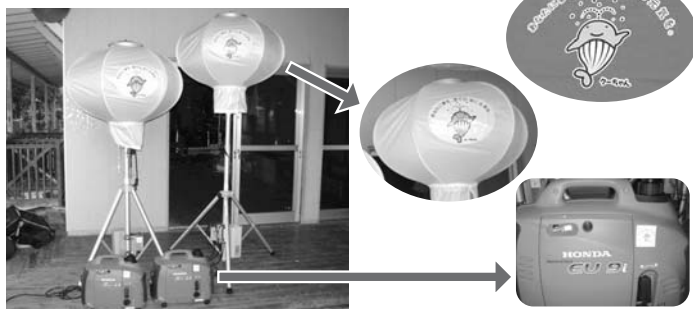
お問い合わせください。



宝くじの助成金で整備しました

地域のイベントに使用して頂けるよう、財団法人自治総合センターからの助成を受けて、テント(2間×4間)3張と投光器(発電機付)2基を購入しました。

この事業の財源は、宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入によるもので、コミュニティの健全な発展を図ることを目的にしています。



公益財団法人 長野県市町村振興協会から宝くじ助成金により災害避難用パック毛布400枚と避難所用シート(マイルディシート)29巻を整備しました。今後、災害による避難を余儀なくされた場合にはこれらを有効に活用します。



(マイルディシート)

平成26年度
宝くじ助成事業

(パック毛布)



上着(前面)

上着(背面)

ズボン

ベルト

公益財団法人 長野県市町村振興協会から宝くじ助成金により消防団員活動服80着を整備しました。今回の活動服は難燃性の素材であり、消防庁が定める消防団の装備の基準によりデザインしたもので、消防団の活動を行う際の安全性、機性能性が向上しました。



片桐副団長



塩澤喇叭長



小澤分団長



佐藤副分団長

今年度末退団予定の皆さん



新しい活動服を着ての訓練の様子

十一月十六日(日)午前八時三十分から山村広場で消防団秋季訓練が行われました。訓練では小隊訓練、中隊訓練、特科訓練を行いました。特科訓練では機関の操作方法や伝達方法を確認しながら実際に放水しました。団員の皆さんは終始訓練に集中し有意義な訓練となりました。

根羽村消防団

秋季訓練



根羽村観光協会では、過去十五年間の優秀賞以上の作品を掲載した「ふるさと根羽村フォトコンテスト」写真集を販売しております。定価二千円で、根羽村役場振興課の他、観光協会会員店舗にて販売しております。お問い合わせは、根羽村役場振興課 〇二六五―四九―二二一まで。

ふるさと根羽村
フォトコンテスト
写真集 販売中

第34回

ふるさと根羽村フォトコンテスト
「春・夏の部」審査結果

今年度実施しました、第三十四回ふるさと根羽村フォトコンテスト「春・夏の部」において九名の方が入賞されました。

今回は今年度から始まったネバーランドのイルミネーション及び太鼓のイベント写真が村長賞及び観光協会長賞に選ばれました。

また当協会が製作したふるさと根羽村フォトコンテスト写真集ですが、村の様々な光景・人物が美しく記録されていると好評を頂いております。

なお、第三十五回秋・冬の部を計画しておりますので、是非多くの方々のご応募をお待ちしています。

村長賞

日本一の太鼓奏者 菅沼春彦(飯田市)



観光協会長賞

真似をしている少女 菅沼春彦(飯田市)



審査員特別賞



稲作を守る人(根羽の笑顔2)
杉浦幸美(碧南市)

中日新聞社賞



収穫を楽しみに
串原幸延(下條村)

南信州新聞社賞



新緑の中
三浦郁夫(西尾市)

信濃毎日新聞社賞

若きアマゴ釣り名人
三枝治久(東京都立川市)



中日写真協会賞

雨あがりの岩ツツジ
宮島順子(飯田市)



写真刊賞



溪流の紅
市岡富士夫(飯田市)

優秀賞



雨あがりの春
岩崎俊徳(飯田市)